

(塾名) 尾張旭市地域未来塾

(運営主体) 東部地区：一般社団法人あいち子ども包括支援協会

西部地区：学習支援ランナース

(取組の概要)

1 背景・ねらい

中学生・高校生の学習意欲の充実及び向上や、子供たちの居場所となるように勉強以外のコミュニケーションも図ること。



<東部地区>

2 対象校・対象者

市内在住の中学生・高校生

3 実施教科

生徒が希望する教科

4 実施場所

- ・東部地区：委託先法人の施設
- ・西部地区：渋川福祉センター

5 実施の形態

学習する教科の教科書・問題集・宿題・教材を持参する
自主学习方式を基本とし、学習支援員が質問等に個別に応じ学習支援を行う。

6 実施日・回数
実施時間帯

- ・東部地区：4～3月の木曜日 49回
- ・西部地区：4～3月の土曜日 51回
- ・東部地区：午後5時～午後9時
- ・西部地区：午後1時30分～午後5時30分



7 登録人数

- ・東部地区：70名
(中学生：1年生27名、2年生18名、3年生16名、高校生：1年生4名、2年生2名、3年生3名)
- ・西部地区：47名
(中学生：1年生23名、2年生12名、3年生6名、高校生：1年生4名、2年生2名、3年生0名)

8 参加人数(平均)

- ・東部地区：35人
- ・西部地区：20人

9 コーディネーター等の取組の様子

学習支援員の支援状況の把握、出欠管理、学生サポーターの援助、地域や学校関係者等との連絡・調整、地域で多様な知識や経験をもつボランティアの発掘等を行っている。

(取組の結果・効果)

学習が遅れがちな生徒に寄り添った手厚いフォローを行い、子供たちの居場所となるように勉強以外のコミュニケーションも積極的に取るようにしているため、口コミによる追加の応募もある。他の中学校や高校の生徒と触れ合うことで、生徒同士が刺激し合って勉強に励んでいる。地域未来塾に通ってきていた生徒が学習支援員になり、生徒との良いコミュニケーションを図ることができているため、引き続き事業を進めていく。